LC-32DS1 ソフトウェアのダウンロードについて

液晶テレビ LC-32DS1 と PC-AX120S/AX80S/AX60S を組み合わせて使うときには、LC-32DS1 ソフトウェアのダウンロードが必要です。
下記の手順にしたがって液晶テレビを操作し、ソフトウェアをダウンロードしてください。

＜ご注意＞

・古いバージョンのソフトウェアのまま使用すると、PC-AX120S/AX80S/AX60S での録画に失敗することがあります。

以下の手順では、テレビに付属のリモコンを使います。

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

① リモコンの メニュー を押し、メニュー画面を表示します。

② メニュー画面から「デジタル設定」－「システム動作テスト」を選び、決定 を押します。



③ バージョン番号 (左側の部分) を確認します。

バージョン番号 ： 00000000　0000000
システム状態 ：
B-CASカード ：
電話線接続 ：
テスト実行

バージョン番号が J0704112 **の場合**は、**ダウンロードが必要**です。

リモコンの メニュー を押して通常画面に戻して、**「2. ソフトウェアをダウンロードする」に進んでください。**

・バージョン番号が J0704112 以外の場合は、ダウンロードは必要ありません。そのままでお使いいただけます。
リモコンの メニュー を押し、通常画面に戻してください。

2. ソフトウェアをダウンロードする

① 液晶テレビ AQUOS サポートステーションのホームページでソフトウェアのダウンロードが実施期間中であるか確認してください。

http://www.sharp.co.jp/support/aquos/softdownload.html

ダウンロード期間が終了しているときは、**お客様相談センター**（＜4＞ページ）にご連絡ください。

＜ご注意＞

・ケーブルテレビ専用チューナー(セットトップボックス)でデジタル放送を視聴している場合には、放送によるダウンロードはできません。
お客様相談センター（＜4＞ページ）にご連絡ください。

② ソフトウェアをダウンロードしてください。

ダウンロードの方法

ダウンロード期間内に BS デジタル放送や地上デジタル放送を 10 分以上視聴（選局）して、リモコンで電源を"切（待機状態）"にしておくことで、自動的（※）にダウンロードが実施されます。
なお、メニューの「デジタル固定」は、ダウンロード期間中、ダウンロードが正常に行われるまでは、"**しない**"に設定してください。「デジタル固定」を"する"に設定されているとダウンロードされません。

※ お客様の利便性のため、改めて設定することなく自動でダウンロードを行うように初期設定しています。

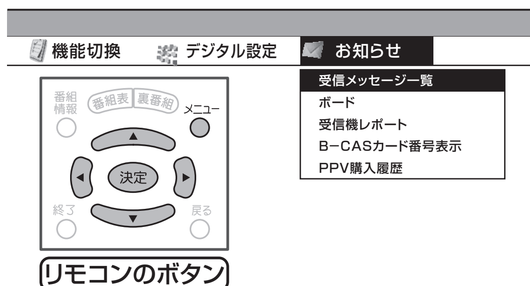
※ ダウンロードについては、LC-32DS1 取扱説明書の 190 ページをご覧ください。

3.　ダウンロードが実行されたことを確認する

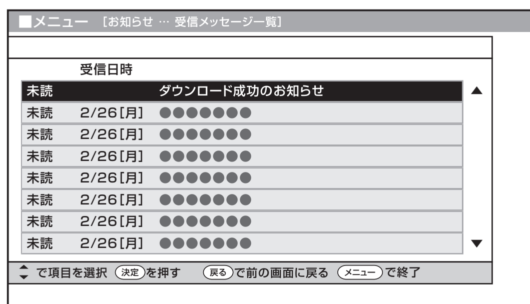
ダウンロードが実行されると、受信メッセージに「ダウンロード成功のお知らせ」が表示されます。

① リモコンの メニュー を押し、メニュー画面を表示します。

② メニュー画面から「お知らせ」－「受信メッセージ一覧」を選び、決定 を押します。



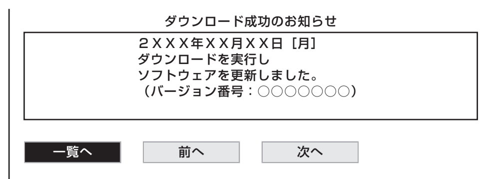
③ 未読の「ダウンロード成功のお知らせ」を選び、決定 を押します。



※ 受信メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の受信メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。

④ ダウンロード成功のお知らせメッセージを確認します。

確認したら メニュー を押し、メッセージを消します。



以上で LC-32DS1 ソフトウェアのダウンロードは終了です。

ダウンロードができない、ダウンロード期間が終了しているときは、次ページへ。

ダウンロードできないとき、ダウンロード期間が終了しているとき

ダウンロード実施期間内であっても、電波の状態により正常にダウンロードができないときがあります。また、ケーブルテレビ専用チューナー (セットトップボックス) でデジタル放送を視聴している場合には、放送によるダウンロードはできません。

ダウンロードできないときやダウンロード実施期間が終了しているときは、下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター



0120-001-251

携帯電話・PHS からもご利用いただけます。

※ IP 電話などからで、フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、右記番号におかけください。　**TEL 043-331-1626**

※ FAX 送信される場合は、右記（FAX 専用）番号におかけください。　**FAX 043-297-2696**

※ 電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

受付時間		
	月曜〜土曜	午前 9 時 〜 午後 8 時
	日曜・祝日	午前 9 時 〜 午後 5 時

※年末年始を除く

DVD が正しく再生されないときは

PC-AX60S/AX80S/AX120S と液晶テレビ LC-32DS1 を接続して使用しているときに、DVD が正しく再生されないことがあります。
このときは、PC-AX60S/AX80S/AX120S で下記のようにして DVD を再生してください。

＜現　象＞

DVD を WinDVD で再生しているときに、下記の現象が発生する場合があります。

・不定期に、線状のノイズや帯状の砂嵐ノイズが表示される。

・再生が停止して、WinDVD のロゴ画面が表示される。

＜対 処 方 法＞

上記の現象が起きたときは、WinDVD を終了し、Windows に付属の Windows Media Player 11 を使用して DVD を再生してください。

Windows Media Player 11 の起動方法

（スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」、「Windows Media Player」を順にクリックします。

Windows Media Player 11 使用時の制限事項

・付属リモコンの 再生 ▶ や 一時停止 ▮▮ などの再生操作用ボタンは使えません。
Windows Media Player 11 の操作パネルをタッチパッドで操作してください。

・CPRM 方式で著作権保護された DVD は再生できません。

TCADZ2719ACZZ

SHARP

はじめに

設置・接続

テレビの設定

パソコンの設定

PC-AX60S ／ PC-AX80S ／ PC-AX120S

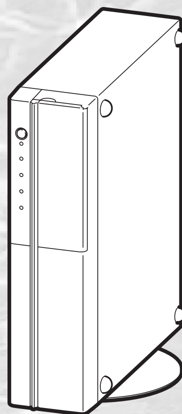
LC-32DS1 接続ガイド

液晶カラーテレビ LC-32DS1 とインターネット AQUOS PC-AX60S/80S/120S を接続する場合は、この冊子からお読みください。

本書は、パソコンに付属の 接続と準備編 と組み合わせて使います。本書をお読みになる際は、お手元に 接続と準備編 もご用意ください。



＋



LC-32DS1

PC-AX60S
PC-AX80S
PC-AX120S

もくじ

はじめに

本書は液晶カラーテレビ「LC-32DS1」と、インターネット AQUOS「PC-AX60S」、「PC-AX80S」、「PC-AX120S」（以下、パソコンと呼びます）を接続する場合の説明をしています。

この説明書の表記方法

この説明書で使用している記号について

	本機や周辺機器の故障の原因になる注意事項を記載しています。
	参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。
接続と準備編	パソコンの「取扱説明書　接続と準備編」を示しています。
パソコン機能編	パソコンの「取扱説明書　パソコン機能編」を示しています。
	この説明書の参照ページや、参照する他の説明書を示します。

パソコンを接続するときは

お手元に本書とパソコンに付属の 接続と準備編 をご用意ください。

本書と 接続と準備編 を次の順番でお読みになり、接続と設定を行ってください。

① 接続と準備編 の 2 ～ 29 ページ

② 本書の 6 ～ 27 ページ

③ 接続と準備編 の 56 ～ 84 ページ

接続と準備編 の30～55ページは当社製液晶カラーテレビ「LC-20D10」、「LC-26D10」、「LC-32D10」と接続する場合の説明をしています。「LC-32DS1」の説明は本書の6 ～ 27 ページで行っています。

接続と準備編 と説明が共通しているところは、説明を省略しています。接続と準備編 を参照してください。

パソコンに付属の取扱説明書と異なる点について

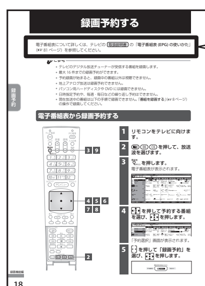
パソコンに付属の取扱説明書とパソコン電子マニュアルでは「LC-20D10」、「LC-26D10」、「LC-32D10」を接続して使用する場合の説明が記載されています。「LC-32DS1」を使用する場合は、各冊子とパソコン電子マニュアルを以下のとおりにお読みください。

- 「LC-20D10」、「LC-26D10」、「LC-32D10」と記載されているところは、「LC-32DS1」と置き換えてお読みください。
- 接続と準備編 の説明が異なる点は、本書に収録しました。その他の冊子の説明が異なる点については、下記と次ページをご覧ください。
- テレビの「入力切換」メニューの表示と、選択する項目が異なります。「LC-32DS1」の入力切換のしかたは本書の 24 ページをご覧ください。

各冊子の説明が異なるところ

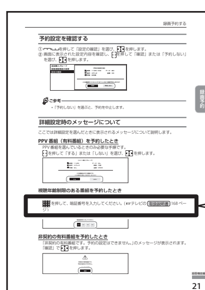
録画機能編





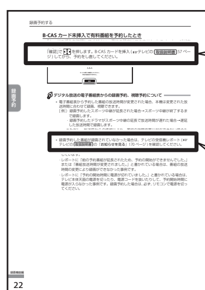
18ページ

テレビの取扱説明書の83ページを参照してください。



21ページ

テレビの取扱説明書の174ページを参照してください。



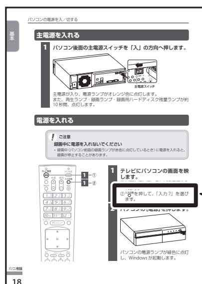
22ページ

テレビの取扱説明書の59ページを参照してください。

テレビの取扱説明書の176ページを参照してください。

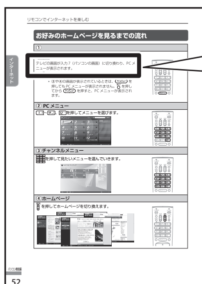
パソコン機能編





18ページ

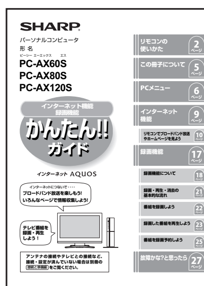
入力切換 を押して、「入力6」を選んでください。

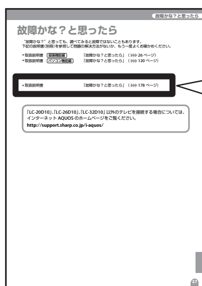


52ページ

テレビの画面が入力6（パソコンの画面）に切り換わり、PCメニューが表示されます。

かんたん!!ガイド

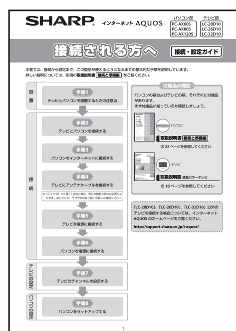




27ページ

テレビの 取扱説明書 の184ページを参照してください。

接続・設定ガイド



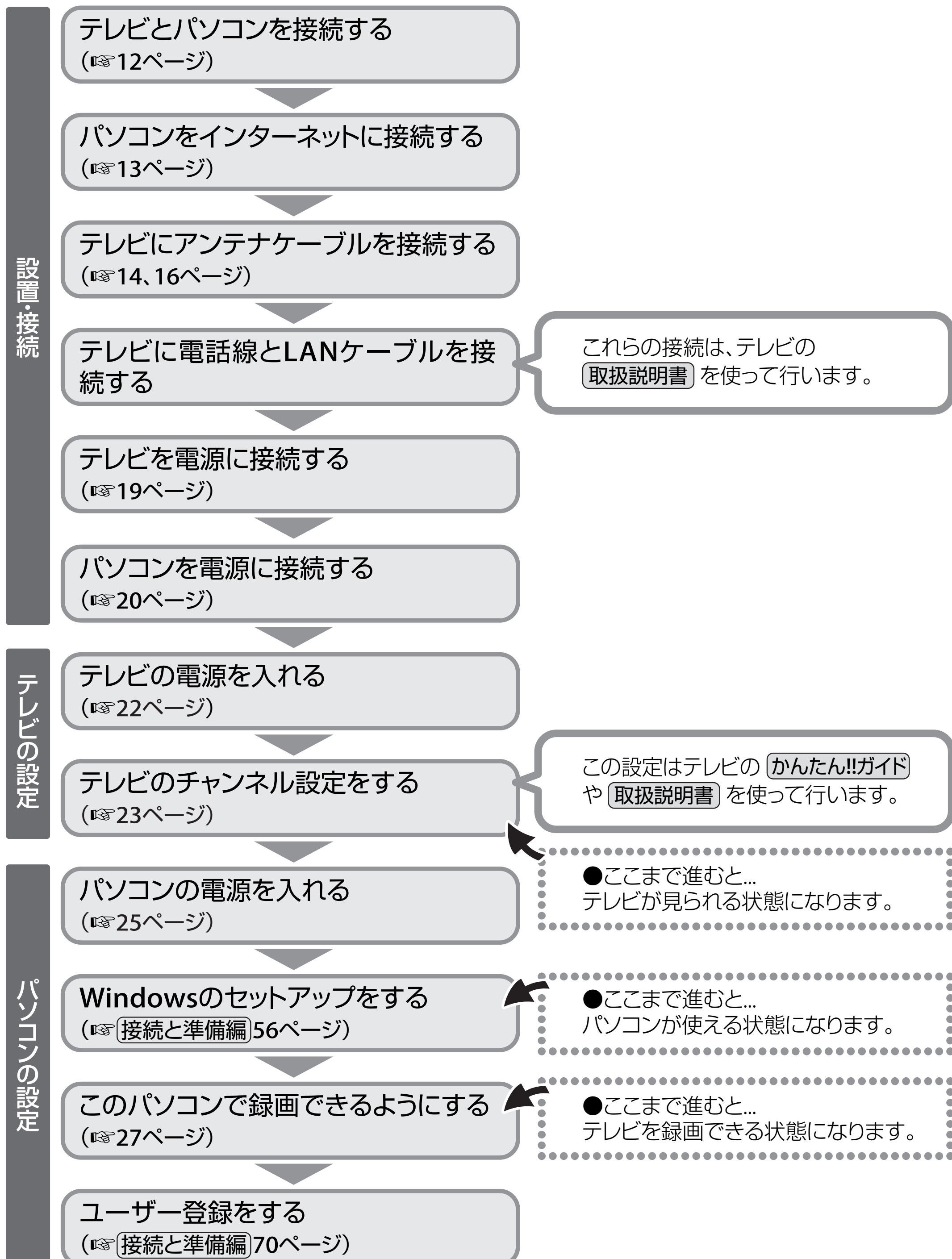
記載の内容は「LC-20D10」、「LC-26D10」、「LC-32D10」をお使いになる場合のものです。

- 接続や設定については、パソコンに付属の 接続と準備編 と本書をご覧ください。

設置・接続

設置・接続・設定の流れ

次のような流れで、接続と設定を進めていきます。



設置のしかた

下の図は、テレビ、パソコンの設置の一例です。
図中の■内の数字は、テレビとパソコンに付属している主なケーブルの長さを表しています。(数字は目安です)
部屋のアンテナ端子や、電源コンセントから配線できる場所に設置してください。

電話線
10m
(双方向通信用)
電話回線
テレビ
アンテナケーブル
4m
アンテナ端子
電源コード
4m
テレビ接続ケーブルなど
1.8m
パソコン
電源コンセント
(AC100V)
電源コード+
ACアダプター
3.8m



ご注意

- 設置する際は、テレビおよびパソコンの通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。また、パソコン本体の天面、側面、後面はそれぞれ 10cm 以上空けて設置してください。

パソコンを縦置き／横置きする

パソコンは縦置きと横置きの両方が可能です。接続と準備編 の 32 ～ 34 ページをご覧になり、設置してください。

接続のしかた

接続方法の説明について

本書では、当社製液晶カラーテレビ「LC-32DS1」との接続のしかたを説明しています。

録画機器の接続については、テレビの 取扱説明書 の「**録画や再生などの機器の接続**」(☞ 101 ページ)を参照してください。



ご注意

- 接続するすべての機器の電源を切った状態で接続してください。
- ケーブル、コード類は、無理に曲げたり、力が加わらないようにしてください。断線など、故障の原因になります。



ご参考

- インターネットに接続するには、ブロードバンド接続回線(ADSL、CATV、FTTH などの高速な通信回線)が必要です。プロバイダーとの契約、回線工事、対応する各モデムの用意など、あらかじめインターネットに接続できる環境を準備しておいてください。

PC 映像ケーブル、PC 音声ケーブルについて

付属のケーブルはお使いになれません。
下記の推奨ケーブル(市販品)をお買い求めください。
(安全と性能維持のため、必ず推奨ケーブルをご使用ください。)

PC 映像ケーブル：DVI-D ケーブル
PC 音声ケーブル：ステレオミニプラグ(φ 3.5mm)－ RCA ケーブル

推奨ケーブルについては、インターネット AQUOS のホームページをご覧ください。

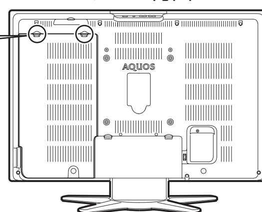
http://support.sharp.co.jp/i-aquos/

テレビの端子カバーを外す

端子カバー上端のフック 2 箇所を下方に押しながら手前に引いて外します。

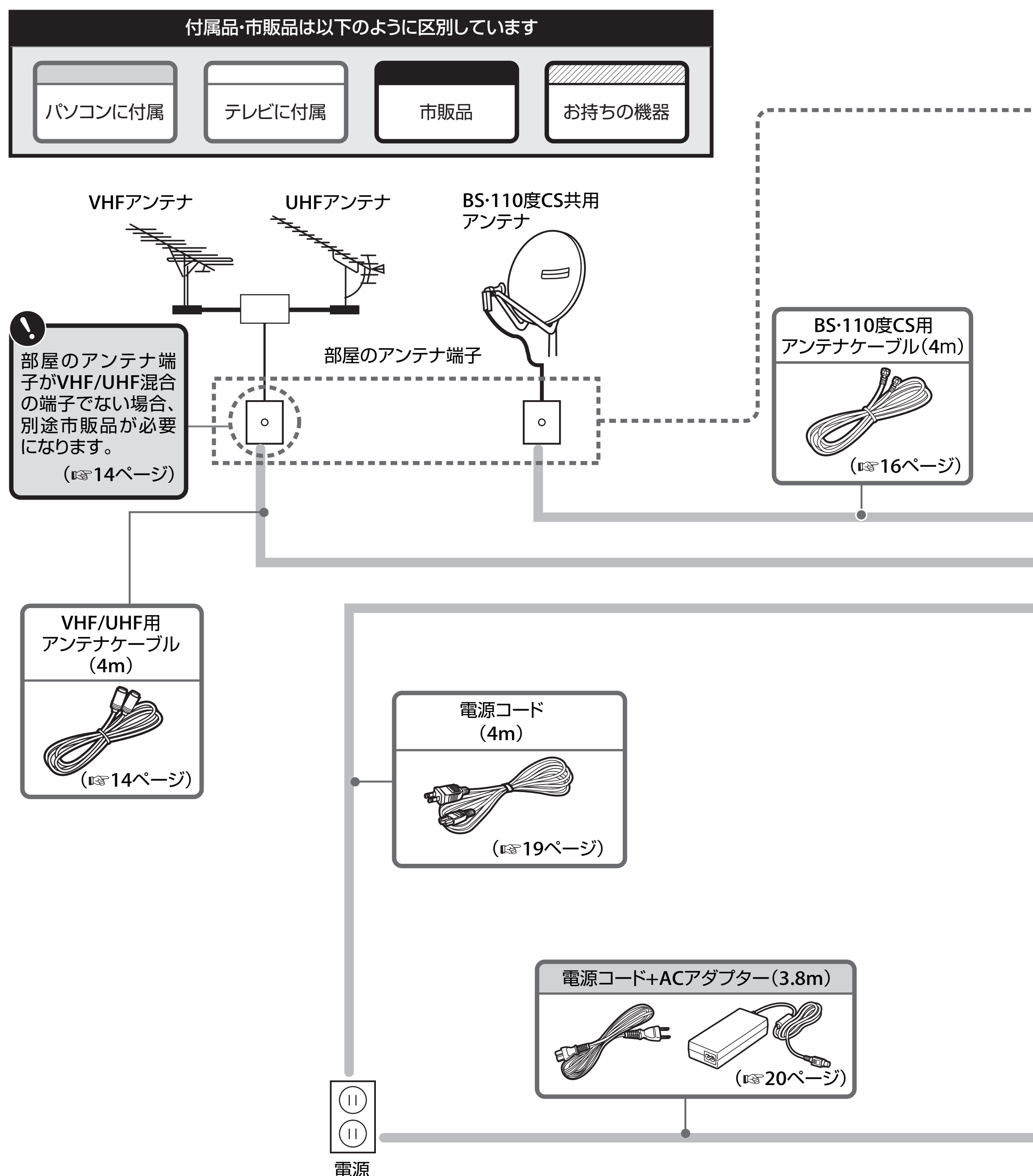
フックを下方に押しながら
端子カバーを外します。

テレビ背面

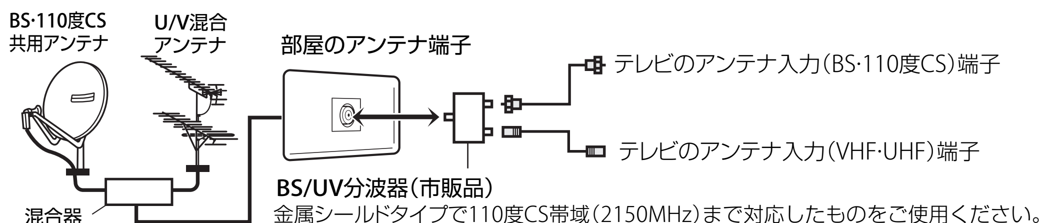


全体接続図

各機器の接続について詳しくは、各参照ページをご覧ください。



部屋のアンテナ端子がBS・110度CSとVHF/UHFが混合されて、部屋のアンテナ端子が1つだけの場合
（マンションなど共聴システムの場合）



BS/UV分波器（市販品）
金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

録画機器
（☞ テレビの 取扱説明書 ）

電話線（10m）
（☞ テレビの 取扱説明書 ）

電話回線

モジュラー分配器（2分配）
（☞ テレビの 取扱説明書 ）

電話線
分配器

テレビ背面

電話機

インターネット

ブロードバンド
ルーター／モデム

PC音声
ケーブル
（☞8、12ページ）

テレビ接続
（録画・再生）
ケーブル
（1.8m）
（☞12ページ）

PC映像
ケーブル
（☞8、12ページ）

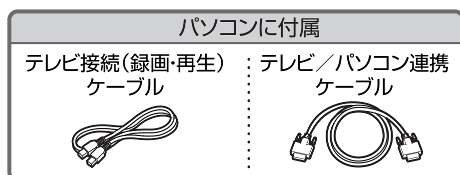
テレビ／パソコン
連携ケーブル
（1.8m）
（☞12ページ）

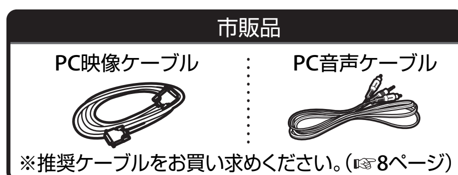
LANケーブル
（☞ テレビの 取扱説明書 ）
（☞13ページ）

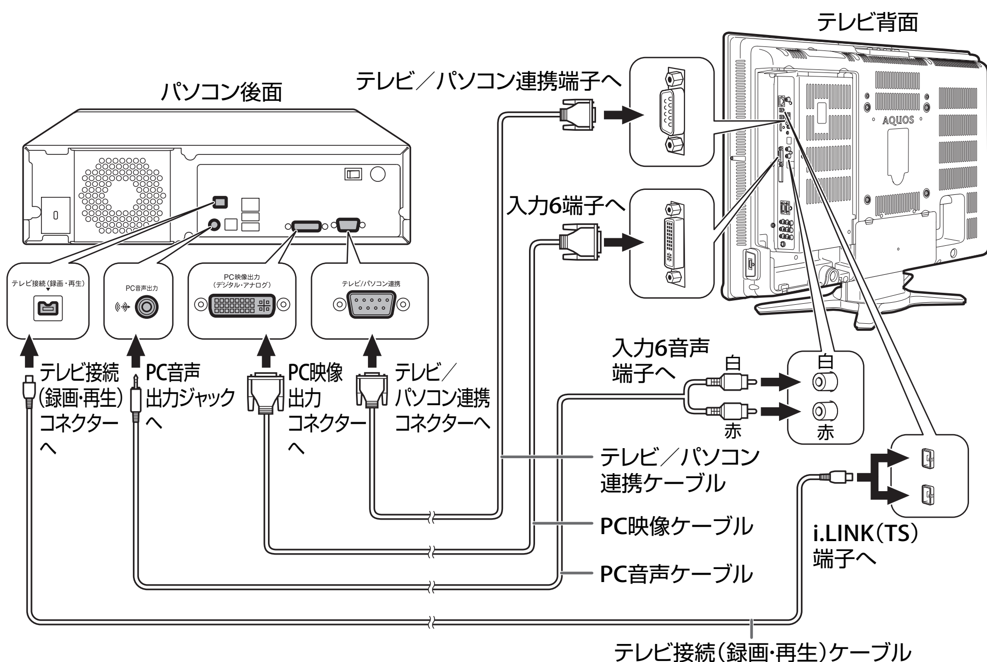
パソコン後面

テレビとパソコンを接続する

4 本のケーブルでテレビとパソコンを接続します。







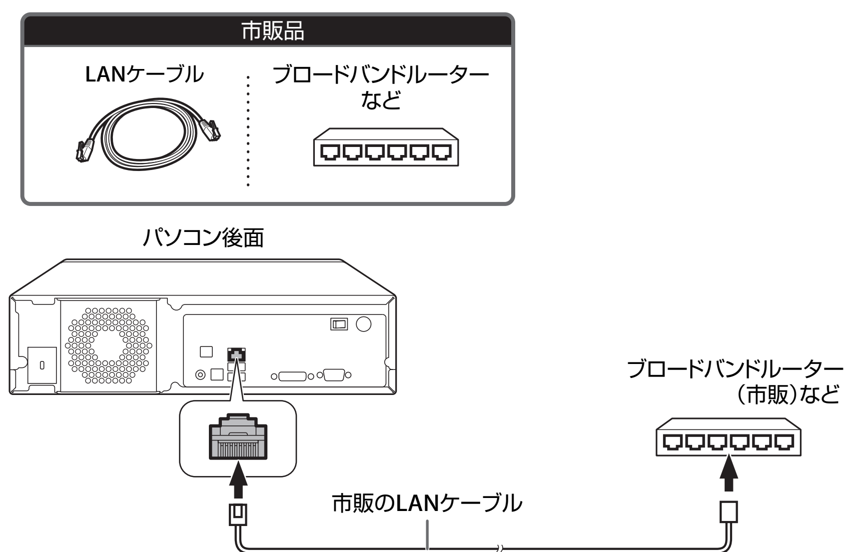


ご注意

- テレビ／パソコン連携ケーブルを接続しないと、PC メニューの表示や見ている番組の録画などができません。
- テレビ接続（録画・再生）ケーブルを接続しないと、テレビで受信したデジタル放送を録画することはできません。必ずパソコン後面のテレビ接続（録画・再生）コネクターに接続してください。パソコン前面の IEEE1394 コネクターに接続しても、デジタル放送の録画はできません。

パソコンをインターネットに接続する

インターネットに接続するには、ブロードバンド接続回線（ADSL、CATV、FTTH などの高速な通信回線）が必要です。プロバイダーとの契約、回線工事、対応する各モデムの用意など、あらかじめインターネットに接続できる環境を準備しておいてください。
パソコンに接続する LAN ケーブル（市販）は、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T タイプをご使用ください。また、モデムやルーターにより必要な種類（ストレート／クロス）が異なります。詳しくは、モデムやルーターの説明書をご覧ください。



ご参考

- インターネットへの接続については、ご利用のプロバイダーから送られてくる説明書を参照してください。あわせて、接続と準備編 80 ページも参照してください。
- ブロードバンドルーターの代わりに、ルーター機能搭載のモデムとハブを組み合わせてご使用の場合は、LAN ケーブルをハブに接続してください。

地上放送（デジタル／アナログ）のアンテナケーブルをテレビに接続する

アンテナケーブル（テレビに付属）などを使って、部屋のアンテナ端子とテレビを接続します。部屋のアンテナ端子の形状によっては、市販品が必要になる場合があります。



ご注意

- 機器の電源を切った状態で接続してください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



ご参考

- VHF/UHF の屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取り付けが必要なときは、お買いあげの販売店にご相談ください。
- CATV にご加入の場合は、アンテナ端子に接続する代わりに、ホームターミナルなどへの接続が必要になる場合があります。詳しくは、CATV サービス会社から送られてくる説明書を参照してください。
- 地上デジタル放送の受信には、UHF 対応のアンテナが必要です。VHF アンテナでは受信できません。現在 UHF 対応のアンテナをお使いの場合でも、アンテナやケーブル、分配器、ブースターなどの調整や交換・追加が必要になる場合があります。

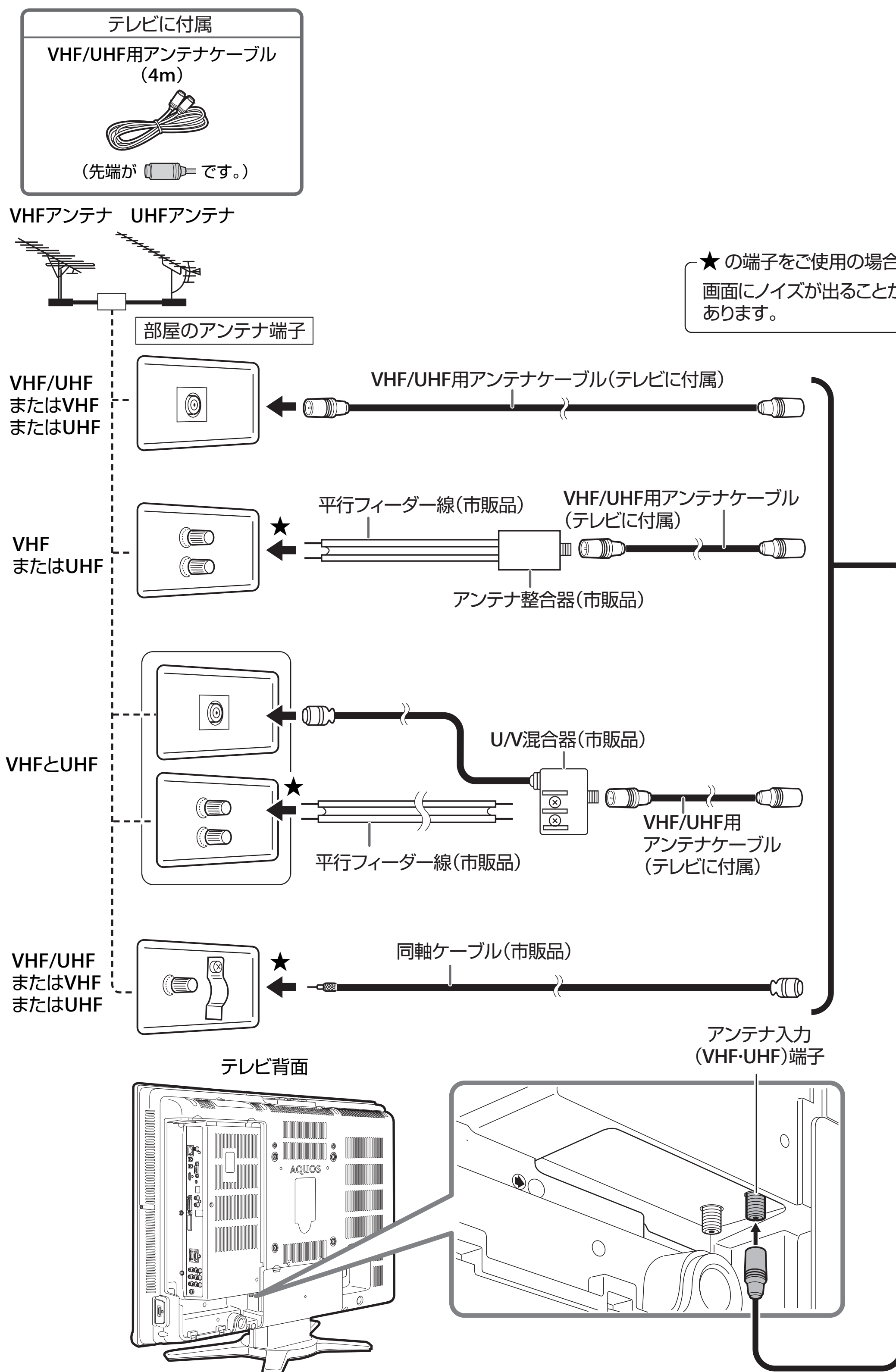
地上デジタル放送を CATV で受信する場合は

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、VHF 帯）です。「トランスモジュレーション方式」には対応していません。
- VHF/UHF アンテナと同じ手順でアンテナケーブルを接続します。接続方法について詳しくは、テレビの 取扱説明書 の「**地上デジタル放送を CATV パススルーで受信する場合**」（☞ 31 ページ）を参照してください。CATV による地上デジタル放送の視聴方法については、お客様が契約されている CATV サービス会社にお問い合わせください。

パススルー方式とは

- CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。
- この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

下図を参考に各機器を接続します。



設置・接続

BS・110 度 CS アンテナケーブルをテレビに接続する

BS・110 度 CS デジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。詳しくは、お買いあげの販売店にご相談ください。



※ 設置の際は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
※ マンションなどで共聴システムを使用しているときは、マンションの管理者にご確認ください。



これまでBSアナログ放送を見ていた人は…

- 共用ではない従来の BS アナログ用アンテナでは、110 度 CS デジタル放送を見ることはできません。（場合によっては、BS デジタル放送も映らないことがあります。）BS・110 度 CS デジタル放送対応のアンテナをご使用ください。

BS・110 度 CS 共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。



ご注意

- 機器の電源を切った状態で接続してください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
- アンテナケーブルをアンテナ入力（BS・110 度 CS）端子に取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。
- BS・110 度 CS 共用アンテナに電源を供給する場合は、「電流通過」に対応しているものをお使いください。

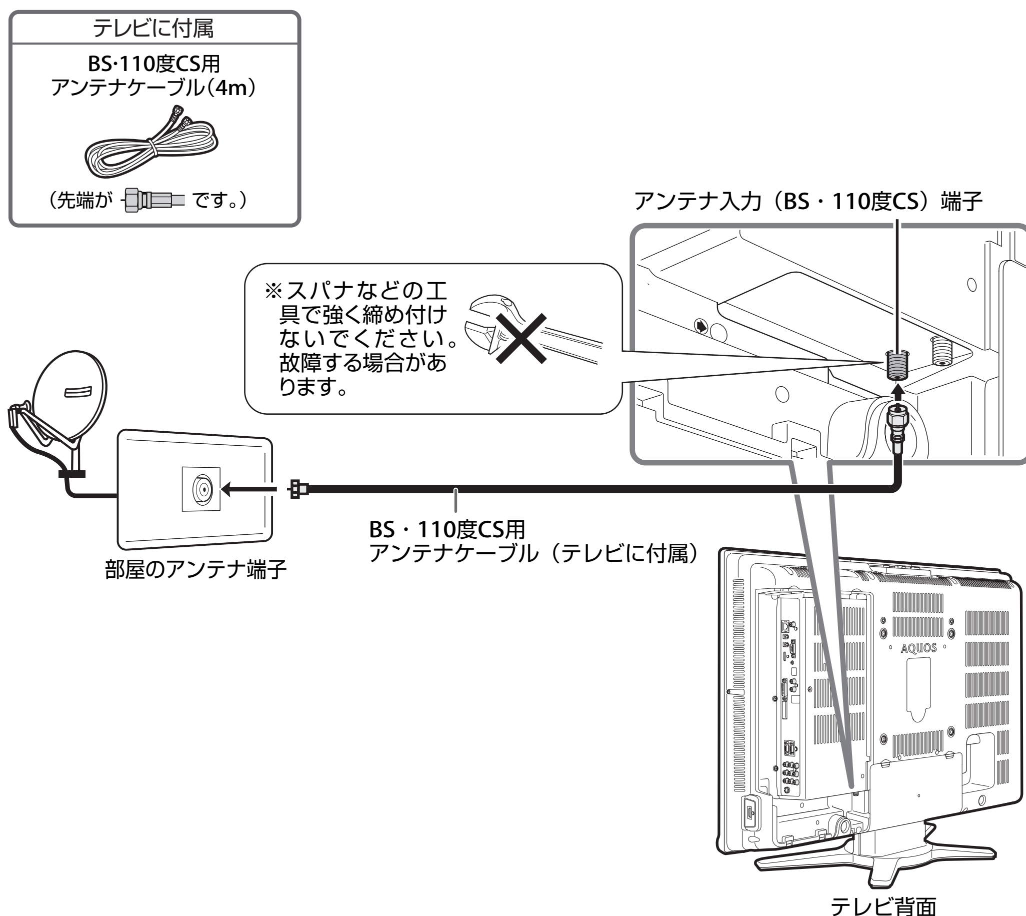


ご参考

- ケーブルやブースター、分配器などの調整や交換･追加が必要となる場合があります。
- テレビのアンテナ入力（BS･110 度 CS）端子にアンテナケーブルを接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。
  (☞ テレビの 取扱説明書 66 ページ)
  ご購入時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- アンテナ入力（BS・110 度 CS）端子は、BS・110 度 CS アンテナに取り付けられた BS・110 度 CS コンバーターに＋ 15V/ ＋ 11V の電源を供給する働きももっています。（テレビの [電源] を押して電源を切ったときは、テレビから BS・110 度 CS 共用アンテナに電源は供給されません。）

BS・110 度 CS 共用アンテナを個人で設置しているとき

下図のように接続します。



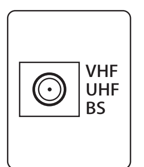
接続後、アンテナ電源の設定を「入」または「電源連動」にしてください。
(☞ テレビの 取扱説明書 66 ページ)

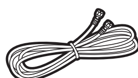
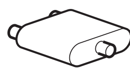
設置・接続

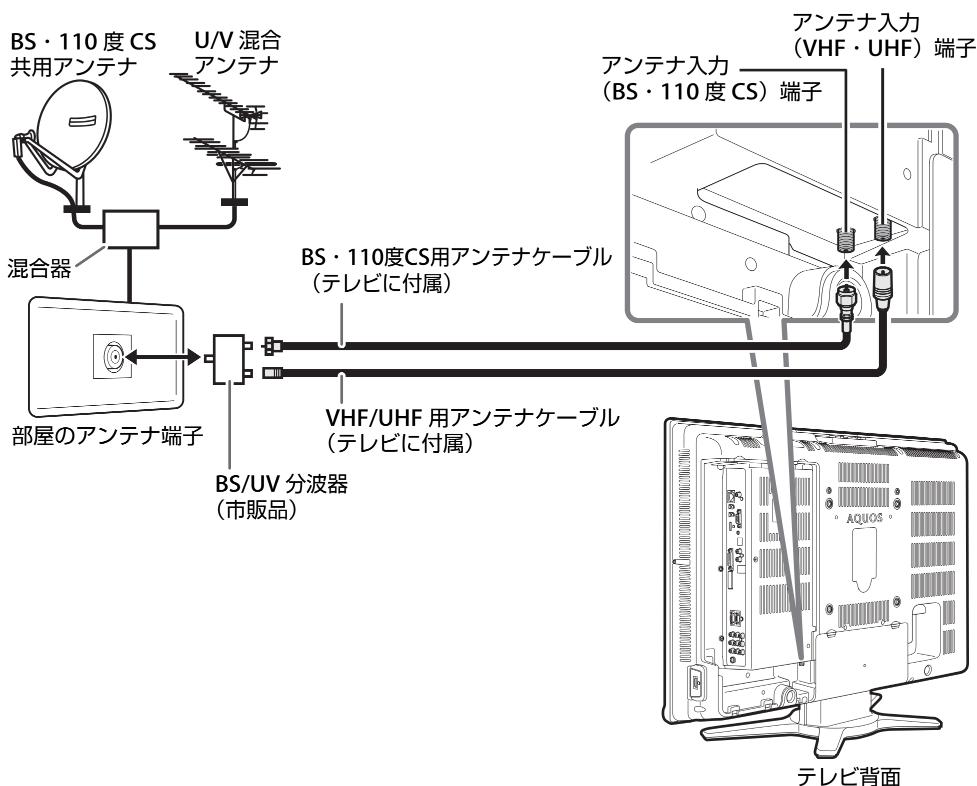
BS･110 度 CS と VHF/UHF が混合されているとき(マンションなど、共聴システムの場合)

BS/UV 分波器（市販）を使用して接続します。

部屋のアンテナ端子が
このような場合
（VHF/UHF/BS混合）



テレビに付属		市販品
BS･110度CS用 アンテナケーブル（4m）	VHF/UHF用アンテナケーブル （4m）	BS/UV分波器
		
（先端が　です。）	（先端が　です。）	



接続後、アンテナ電源の設定が「切」になっていることを確認してください。
(☞ テレビの 取扱説明書 66 ページ)


ご参考

- BS/UV 分波器は、金属シールドタイプで 110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

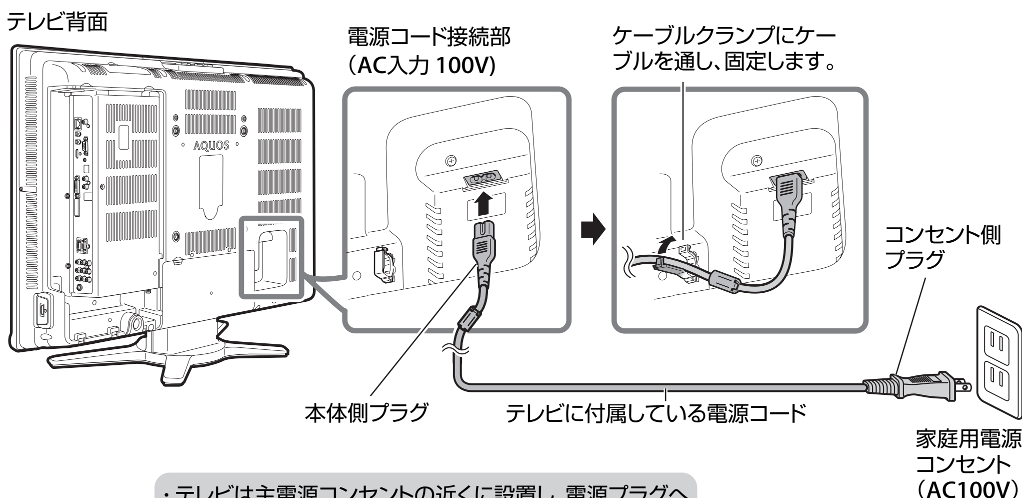
テレビを電源に接続する



ご注意

- 接続が終わるまでは、テレビの電源スイッチを「入」にしないでください。

テレビに付属している電源コードの本体側プラグを、テレビ背面右側の「AC入力　100V」端子に接続し、コンセント側プラグを AC100V のコンセントに接続します。



・テレビは主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。



ご注意

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV 番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（「PPV 番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータが壊れることがあります。

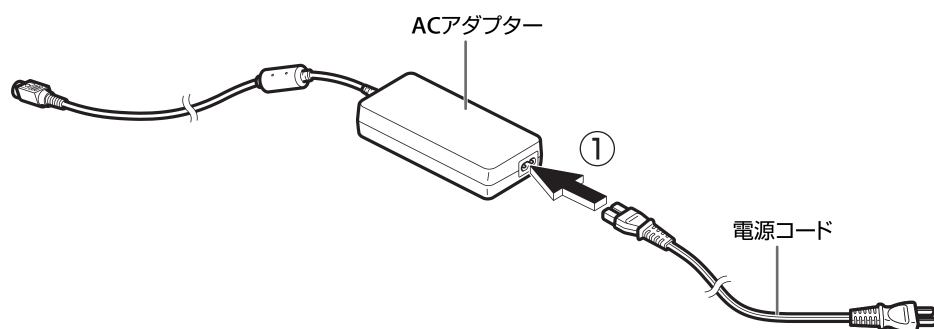
パソコンを電源に接続する

ご注意

- 接続が終わるまでは、パソコンの主電源スイッチを「入」にしないでください。
- AC アダプター（EA-AX1V）および電源コードは、必ずこのパソコンの付属品を使用してください。付属品以外のものを使用すると、故障の原因になります。

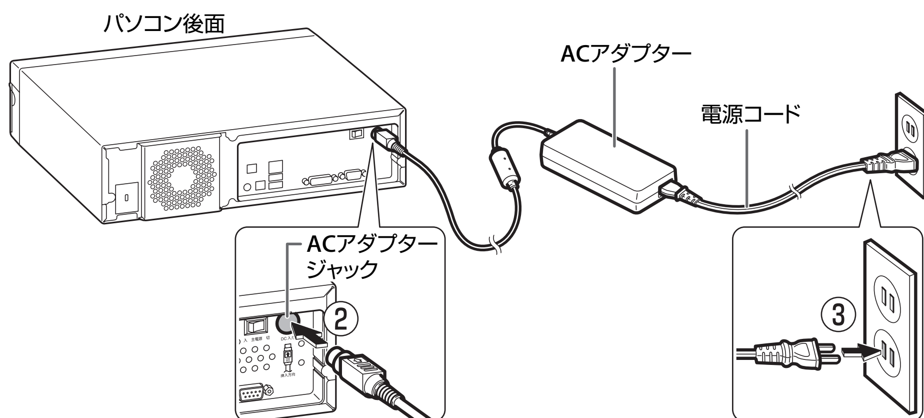
①②③の各接続部は、しっかりと奥まで差し込んでください。

1 **電源コード（パソコンに付属）を、AC アダプターに接続します。**



2 **AC アダプターのコネクターを、後面の AC アダプタージャックに差し込みます。**

3 **電源コードのプラグを、コンセントに差し込みます。**

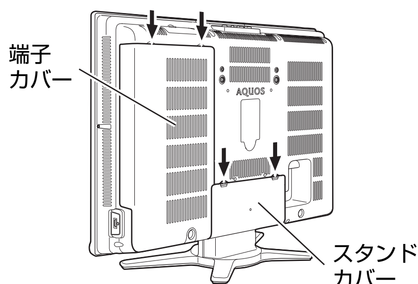


ケーブルをまとめる

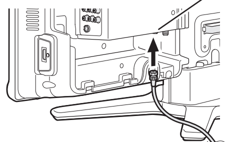
テレビ背面の端子部につないだケーブル類は、下図のように配線すると、すっきりまとめることができます。

1 **端子カバーとスタンドのカバーを外します。**

カバーのフックを押さえて外します。

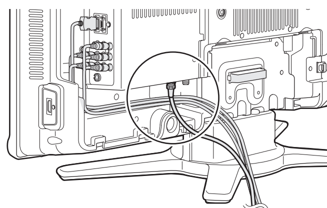


2 **BS・110 度 CS 用アンテナケーブルを接続します。**

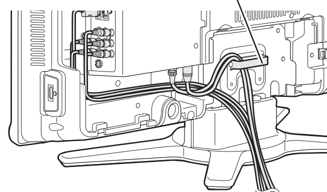


3 **レコーダーなどを接続し、接続ケーブルを BS・110 度 CS 用アンテナケーブルの奥に通します。**

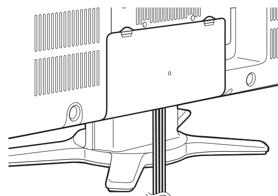
奥に余裕がないときは、手前を通してください。このときは VHF ／ UHF 用アンテナケーブルを接続するためのスペースを確保してください。



4 **① VHF ／ UHF 用アンテナケーブルを接続します。**
② 本体の形状に合わせてケーブルをまとめます。



5 **開口部からケーブルが出るように、端子カバーとスタンドのカバーを取り付けます。**

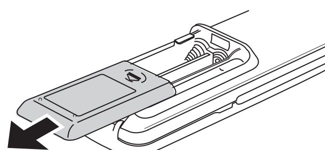


テレビの設定

リモコンに乾電池を入れる

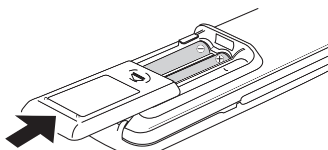
テレビのリモコンに、テレビに付属の乾電池を入れます。

①カバーを開けます。

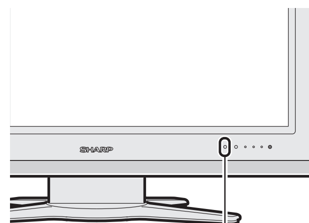


▽部分を軽く押しながら、矢印の方向にスライドさせます。

②付属の単4形乾電池を入れ、カバーを閉めます。



⊕⊖の表示どおりに乾電池を入れてください。



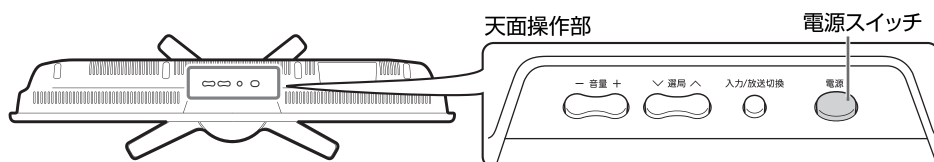
リモコンを操作するときは、テレビの画面右下の受光部に向けてください。

テレビの電源を入れる

1 **テレビの天面操作部の電源スイッチを押し、電源を「入」にします。**

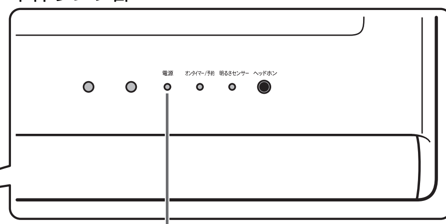
テレビの電源ランプが緑色に点灯します。（動作状態）

天面操作部　　電源スイッチ





本体ランプ部



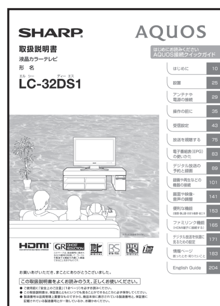
電源ランプ
- 緑色点灯（動作状態）
- 赤色点灯（待機状態）

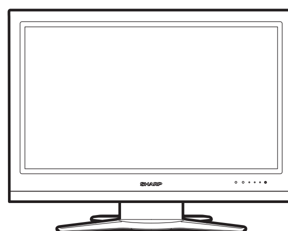
テレビのチャンネル設定をする

下記の項目をご覧になり、テレビを見るための設定を行ってください。

テレビの かんたん!!ガイド と 取扱説明書







かんたん初期設定をする

テレビの かんたん!! ガイド の「テレビを見るためのかんたん初期設定」か、テレビの 取扱説明書 の「テレビを見るためのかんたん初期設定」(☞ 44 ページ)を参照してください。

双方向通信の設定をする

テレビでデジタル放送の双方向番組に参加するため、電話線や LAN ケーブルを接続した場合は、テレビの 取扱説明書 を参照し、設定を行ってください。

テレビに電話回線を接続した場合は

テレビの 取扱説明書 の「デジタル放送の双方向通信をするための設定をする」(☞ 68 ページ)を参照してください。

テレビに LAN ケーブルを接続した場合は

テレビの 取扱説明書 の「双方向通信を利用する」(☞ 177 ページ)を参照してください。

パソコンの設定

パソコンを使えるようにする

このパソコンを使える状態にするには、まず、テレビにパソコンの画面が映るように設定する必要があります。次に、パソコンの電源を入れて、Windows のセットアップという作業をします。



ご注意

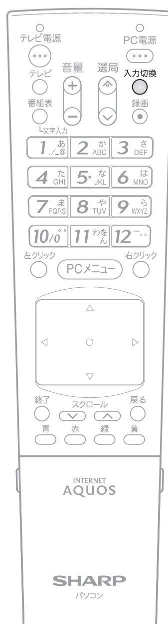
セットアップを無事に終了していただくために、以下の事項を必ず守ってください

- Windows のセットアップが完了するまで、パソコンの電源を切らないでください。作業の途中で電源を切ると、Windows が使用できなくなることがあります。（セットアップが完了するまでに約 30 分かかります。）
- Windows のセットアップが完了するまで、マウスやプリンターなどの周辺機器は接続しないでください。周辺機器が接続されていると、説明書のとおりに動作しないことがあります。



セットアップ途中で電源を切り Windows が使えなくなったら

- パソコン機能編 の「ご購入時の状態に戻す（再インストール）」（☞132 ページ）を参照して、再インストールをしてください。



1 **パソコンに付属しているリモコンをテレビに向けて、入力切換 ○ を押します。**

「入力切換」メニューが表示されます。

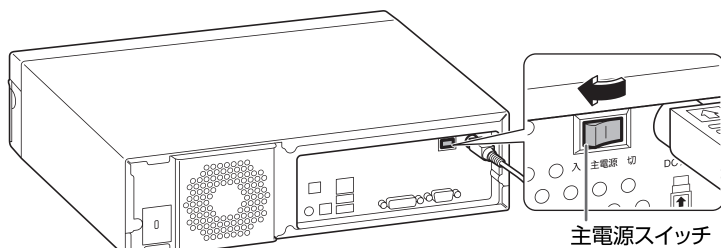
2 **入力切換メニュー表示中に、入力切換 ○ を押し、「入力 6」を選びます。**

入力切換
テレビ
入力1
入力2
入力3
入力4
入力5
入力6
i.LINK

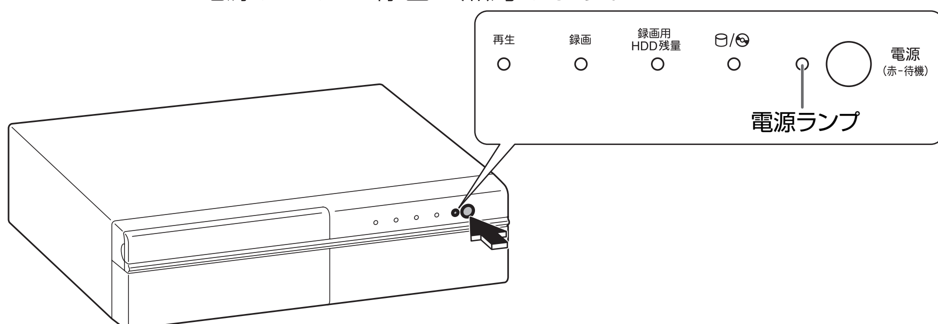
これでパソコンの画面がテレビに映るようになります。

3 パソコンの電源を入れます。

① パソコン後面の主電源スイッチを「入」の方向へ押します。
パソコンの電源ランプがオレンジ色に点灯します。
再生ランプ・録画ランプ・録画用ハードディスク残量ランプが約 10 秒間、点灯します。



② パソコンの［電源］を押します。
パソコンの電源ランプが緑色に点灯します。



ご参考

- パソコンの電源の入れ方・切り方について詳しくは、パソコン機能編 の「パソコンの電源を入／切する」（☞17 ページ）を参照してください。
- 先にテレビの電源を入れてからパソコンの電源を入れてください。先にパソコンの電源を入れると、正しく表示されない場合があります。

4 しばらくして、テレビにパソコンの画面（「Windows のセットアップ」画面）が表示されたら、接続と準備編 56 ～ 66 ページの操作をしてください。

5 ［スタート］ボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



「コントロールパネル」画面が表示されます。

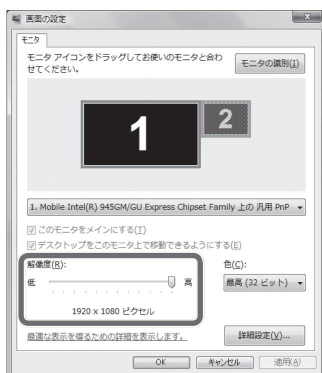
パソコンの設定

6 「画面の解像度の調整」をクリックします。



「画面の設定」画面が表示されます。

7 「解像度」のつまみをドラッグして「1920 × 1080 ピクセル 」にします。

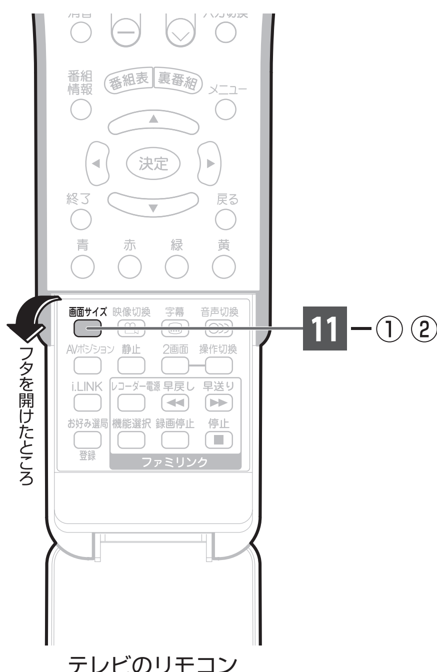


8 ［OK］をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

9 ［はい］をクリックします。

10 画面右上の [×] をクリックして「コントロールパネル」画面を閉じます。



テレビのリモコン

11 テレビの画面サイズを切換えます。

① テレビに付属しているリモコンを、テレビに向けて 画面サイズ を押します。

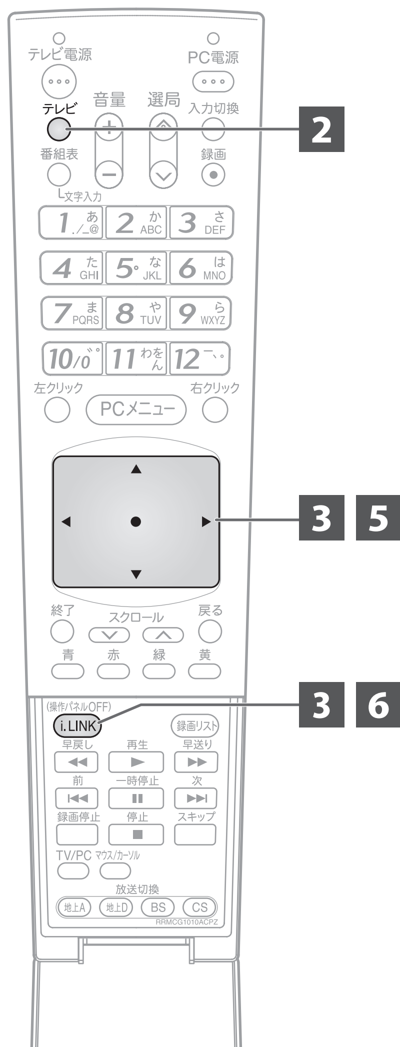
画面サイズ切換
フル
Dot by Dot
スマートズーム
ワイド
シネマ

② 画面サイズ切換メニュー表示中に、画面サイズ を押し、「Dot by Dot」を選びます。

画面サイズ切換
フル
Dot by Dot
スマートズーム
ワイド
シネマ

このパソコンで録画できるようにする

このパソコンは、i.LINK 端子経由でデジタル放送を録画します。このパソコンで録画できるようにするために、i.LINK 機器選択画面でこのパソコンを選択してください。



1 **リモコンをテレビに向けます。**

2 **テレビ ○ を押します。**

3 **(操作パネルOFF)(i.LINK) を押します。**

i.LINK 機器選択画面が表示されます。

他の i.LINK 機器がすでに選択されていたら

- (操作パネルOFF)(i.LINK) を押すと、その i.LINK 機器の操作パネルが表示されます。◀▲▼▶ で「機器選択」を選び、決定 を押してください。

4 **このパソコンが表示されていることを確認します。**

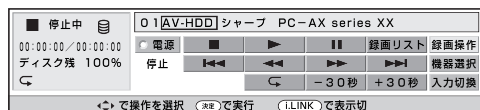
「機器名」は「AV-HDD」、「メーカー」は「シャープ」、「形名」は「PC-AX series 25」または「PC-AX series 40」と表示されます。

使用する機器を選んでください

	機器名	メーカー	形名
01	AV-HDD	シャープ	PC-AX series XX
02	D-VHS	○○	○○○○
03	D-VHS	○○	○○○○
04	BD	○○	○○○○

5 **▲ ▼ でこのパソコンを選び、決定 を押します。**

i.LINK 操作パネルが表示されます。



6 **(操作パネルOFF)(i.LINK) を押します。**

i.LINK 操作パネルが消えます。

パソコンの設定